

令和元年6月21日

令和元年度から実施する生体電磁環境研究及び 電波の安全性に関する評価技術研究の提案の公募の結果

総務省は、令和元年度より実施する生体電磁環境研究及び電波の安全性に関する評価技術研究の提案の公募を実施しました。今般、公募に対する提案について外部評価を実施し、その結果を踏まえて別紙のとおり委託先候補を選定しました。

総務省では、国民の電波に対する不安を解消し、安心して電波を利用できる社会を構築するため、電波の生物学的影響に関する研究及び電波の安全性に関する評価技術の調査研究を実施しています。

令和元年度より実施する生体電磁環境研究及び電波の安全性に関する評価技術研究の各研究課題について、平成31年3月26日（火）から令和元年5月8日（水）まで公募を行ったところ、7件の課題に対し、計9件の応募がありました。応募があったこれらの提案に対し、外部による評価を実施し、その結果を受けて、別紙のとおり委託先候補を選定しましたので、お知らせします。

総務省では、委託先候補に提案内容の遂行に支障等がないかを確認した上で、委託契約を締結する予定です。

○関連報道発表

平成31年度から実施する生体電磁環境研究及び電波の安全性に関する評価技術研究の基本計画書（案）に関する意見募集の結果及び提案の公募（平成31年3月25日）

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban16_02000207.html

（連絡先）

総務省 総合通信基盤局 電波部 電波環境課
生体電磁環境係

TEL：（直通）03-5253-5905

（代表）03-5253-5111 内線 5905

FAX： 03-5253-5914

E-mail^{（注）}：d-bougo/atmark/soumu.go.jp

注 このアドレスには迷惑メール防止対策を施しています。

使用の際は、/atmark/を、@に置きかえてください。

令和元年度から実施する生体電磁環境研究及び
電波の安全性に関する評価技術研究の提案の公募
委託先候補

案件名		研究機関 (下線は各提案における代表研究機関)
1	電波ばく露の温熱閾値に及ぼす年齢及び環境諸条件に関する研究	<u>名古屋工業大学</u> 、久留米大学、佐賀大学
2	電波ばく露における熱痛閾値の調査	藤田医科大学、宇都宮大学、 <u>名古屋工業大学</u>
3	電波ばく露レベルモニタリングデータの取得・蓄積・活用	<u>情報通信研究機構</u>
4	米国国家毒性プログラム（NTP）の検証実験	香川大学、（株）DIMS 医科学研究所、 <u>名古屋工業大学</u>
5	新しい無線通信等による小児への影響に関する疫学研究	<u>北海道大学</u>
6	多様な環境条件での電波ばく露による眼障害閾値に関する研究	<u>金沢医科大学</u> 、首都大学東京、 <u>鉄道総合技術研究所</u>
7	電波の生体影響評価に必要な研究手法標準化に関する調査・研究	首都大学東京、 <u>鉄道総合技術研究所</u> 、 <u>明治薬科大学</u>